



## これからの図書館について考えるシンポジウム

# ～図書館でできること、図書館ができること～

これからの図書館には、図書資料を活用した学習施設としての機能に加え、地域、市民活動団体、ボランティア等のさまざまな方々と連携し、地域活性化やまちづくり、更には幅広い世代の交流拠点としての機能を充実させていくことが求められています。

では、「実際にどんなことができるのか？」と聞かれても・・・なかなかイメージがわかりません。そこで、様々な先進事例の紹介やパネルディスカッションを通じて、図書館で、何ができるのか、何をすべきなのかを皆さんと考えていくきっかけとして、「これからの図書館について考えるシンポジウム」を開催します。

### 第一部 講演 13時15分～14時20分

<p>【基調講演】 これからの図書館に求められるもの</p> <p>講師： 皇學館大学 文学部 国文学科 准教授 岡野裕行 氏</p> <p>略歴： 1977年茨城県生まれ。図書館情報大学、同大学大学院を経て、2006年に筑波大学大学院図書館情報メディア研究科博士後期課程修了。博士（学術）。2011年に皇學館大学に着任し、2015年から現職。2015年よりビブリオバトル普及委員会代表理事。</p>	
<p>【事例報告】 先進取組事例紹介</p> <p>講師： 奈良大学 文学部 文化財学科 教授 嶋田 学 氏</p> <p>略歴： 1963年大阪生まれ。豊中市立図書館、東近江市立八日市図書館などを経て、2011年4月、岡山県瀬戸内市の新図書館開設準備室長に着任。2016年6月から瀬戸内市民図書館館長。2019年4月から現職。</p>	

### 第二部 パネルディスカッション 14時30分～16時00分（予定）

<p>コーディネーター 皇學館大学准教授 岡野裕行 氏</p> <p>パネリスト 奈良大学教授 嶋田 学 氏 / 多気町立勢和図書館 館長補佐兼司書 林 千智 氏 皇學館大学附属図書館ふみくら倶楽部部長 市川桃子 氏 / 桜井市立図書館 館長 小室茂夫 氏 まちライブラリー@cafe どんぐり 中井道昭 氏 ※順不同</p>
---

主催 名張市立図書館 【令和2年度 三重県図書館協会 図書館振興事業助成金事業】

開催日時 令和3年2月21日（日） 13時00分開場 13時15分開会

開催場所 名張市立図書館 2階 視聴覚室 参加費 無料

定員 30名 図書館カウンター若しくは、お電話、メール、FAXでの事前申し込みをお願いします（先着順）。

※動画配信も予定しています。詳しくは図書館HPに掲載します（<https://www.nabari-library.jp/>）。

申込・問合先 名張市立図書館 〒518-0712 名張市桜ヶ丘 3088 番地 156

電話番号：0595-63-3260 FAX：0595-64-1689 メール：tosyokan@city.nabari.mie.jp

開館時間：午前9時30分から午後7時まで 休館日：毎週月曜日、毎月最終の火曜日

（キリトリ）

令和3年2月21日（日）開催 「これからの図書館について考えるシンポジウム」 参加申込書

お名前		電話	
ご住所	〒		